不知火中学校

●街灯設置について

問（木村みづき議員） 本年度は、どこの地域にどれくらいの街灯を設置し、またその予算はどのくらいか。

総務部長 全体で85基を計画している。不知火町では、塩浜、浦上、亀尾地区に7基設置予定である。予算総額は、330万円である。

問（松永鮎美議員） 街灯がないところは、事故犯罪につながりやすい。私たちが安心して通学できるような整備を検討してもらえないか。

総務部長 通学路や必要な場所に積極的に、整備していく。

●観光地の活性化について

問（橘広大議員） 県内外のPR費用とPRによってどれくらいの経済的利益や集客等の効果を得ることができたか。

経済部長 PR費用としての広告宣伝費は年間200万円程度である。観光客数は1年間で約168万人、経済効果として、売上げは約4億3100万円であった。

問（松川雅議員） どんな観光化対策を考えているか。また、どのような魅力ある街づくり、観光づくりを考えているか。

経済部長 もう一度行ってみたいと思う施設の実現を図りたい。アクセス道路や標識の整備、高齢者や障がい者にやさしいまちづくりを行う。

不知火中の子ども議員

松橋中学校

●宿泊研修施設の設置について

問（島村二三翔議員） 今後さらに進むであろう少子高齢化のため、コミュニティーの中心としての公民館利用の改善を含め、多目的宿泊研修施設の設置はできないのか。

教育部長 来年度、JFAサッカーアカデミー開校に伴い、多目的宿泊施設を建設する。低料金での宿泊利用が可能である。

●子育て支援及び介護支援について

問（水永悠介議員） ウイングまつばせの使用料金の見直しはあるのか。

教育部長 今のところ、考えていない。

●市民病院について

問（上田雅人議員） 診療科目増設と緊急対応はできないのか。

市民病院事務長 宇城医療圏内での基準ベッド数より多くなっており、診療科目増設は厳しい。また、財政面や、医師不足もあり、緊急対応も難しい状況である。

問（池田佑末議員） 会計時間が長いという話がある。サービス面の改善等満足度向上のための具体策を教えてほしい。

市民病院事務長 『30分以上お待ちの方は、お申し出下さい』とのお知らせを掲示している。また、アンケート調査の継続、接遇面等の改善、職員の意識改革に努めていく。

松橋中の子ども議員

小川中学校

●新幹線の駅を造る利点と今後について

問（廣瀬瑞基議員） 松橋に新幹線駅を造る利点を教えてほしい。

企画部長 人、もの、情報を惹きつける効果が期待でき、地域間競争を勝ち抜いていく大きな可能性を持っていると考えている。

●新サッカーアカデミー施設の利用と地域との関わりについて

問（福永健太議員） この施設は一般も利用することができるのか。また、集客力が高まるように周辺の交通整備や利用料の減額措置はあるのか。

企画部長 一般も利用することができるし、周囲の状況を考慮し、利用しやすい道路計画を考えている。利用料については、公共施設であるため、特別な場合を除いて、減免措置はできないと考えている。

●老人ホームが入った複合施設について

問（豊永圭一朗議員） 地域の活性化や空き地の有効利用につながる、民間の商業施設と老人ホームや病院が連携したまちづくりの予定や考えはないか。

健康福祉部長 大変難しい課題である。今後地域の方々のご協力をいただきながら取り組んでいきたい。

●高齢者施設と学童、子育て支援の融合について

問（松﨑舞菜議員） 老人ホームや既存の施設を利用して学童保育を行うなど、お年寄りにも活躍できるような学童保育の場が必要だと思うが、いかがか。

健康福祉部長 保育園では、地域活動事業として実施し成果をあげている。学童保育所においては、保護者会等を通じて今後、高齢者の参加を働きかけていきたい。

豊野中学校

●宇城市のシンボルや市民公園の建設について

問（吉田昇平議員） 市民が皆で集えるような場所の建設予定はないのか。

市長 必要だと思うが、現在のところ具体的な計画はない。

●地域の祭りと宇城市民の祭りについて

問（松下豊議員） 各地域の祭りを縮小したり、無くす計画があるのか。また、「宇城市はひとつ」という考えから、「宇城市民の祭り」などの計画はないのか。

市長 祭りを縮小したり、無くしたりすることはない。皆さんとともに大事にしていきたい。今後、新しいふるさと祭りを作り上げていきたい。

●道路の建設について

問（寺崎明実議員） 道路が出来るまでの基準と交通量が少ない道路は閉鎖することがあるのか教えてほしい。

土木部長 通行する車両や交通量に応じて、道路線や道路幅などを国が定めた「道路構造令」に基づいて道路は造っている。道路は、交通量が少ないとの理由だけでは簡単に閉鎖はできない。しかし、維持管理などにより閉鎖を検討することもある。

●道路の建設に関わる都市計画について

問（加藤瑞貴議員） 5町を結ぶ都市高速はできないのか。また、行き来がスムーズになるような都市計画はないのか。

土木部長 車両通行量や輸送量等による国が定めた一定の採択基準に達していないため、都市高速の建設は無理である。また、都市計画整備も一定の基準に達していない。そのため、10年間に及ぶ長期計画の道路網整備計画書を策定し、一部については着手している。

豊野中の子ども議員

凛とした空気の中、一般質問が進む

施政方針を述べる阿曽田市長